

審査から 令和6年度 決算を審査

本定例会では、決算についても各常任委員会で審査しました。各常任委員会では活発に質疑が行われ、決算審査の結果「認定すべきもの」と決し、多数の意見が付されました。

健康福祉

9月11日・12日・19日に
議案6件、認定2件、請願
1件の審査を行いました。

総務

8月27日・9月11日・12日
・19日に議案11件、認定
1件の審査を行いました。

町田市高齢者ホーム出張調髪利用券の発行継続に関する請願
委員 市の立場としても利用者とか家族とか、そういった方々からヒアリングしているのか、意見を聞いているのか。
高齢者総合相談担当課長 利用者やご家族のご意見を聞いているかというところですが、これは施設を通じてになるところになります。利用券により調髪料金の自己負担が減るので助かるという声や、利用券の枚数を増やしてほしいという声があることを聞いています。
委員 特養の中で介護度4、5の方だけ残すというような議論は検討されたのか。
高齢者支援課長 施設に入所されている方の散髪の場合

計画駐車場を廃止する予定はありません。そのまま駐車場の位置づけとしては残るということです。
委員 駐車場として使えないが、それはどういう意味合いがあるのか。
産業政策課担当課長 駐車場整備地区の中で、こちらには、この駐車場が必要だということでも都市計画決定した駐車場というのが、そもそものこの原町田一丁目駐車場の成り立ちです。今回、公の施設としては廃止、供用が老朽化で閉鎖してしまうので、条例上は廃止してしまいましたが、この場所に駐車場が必要であるという認識は変わりませんので、今後、法定再開発などを検討している間、検討する際には、建て替えも含めた形で駐車場を残すということも検討していく予定です。

決算審査（健康福祉）

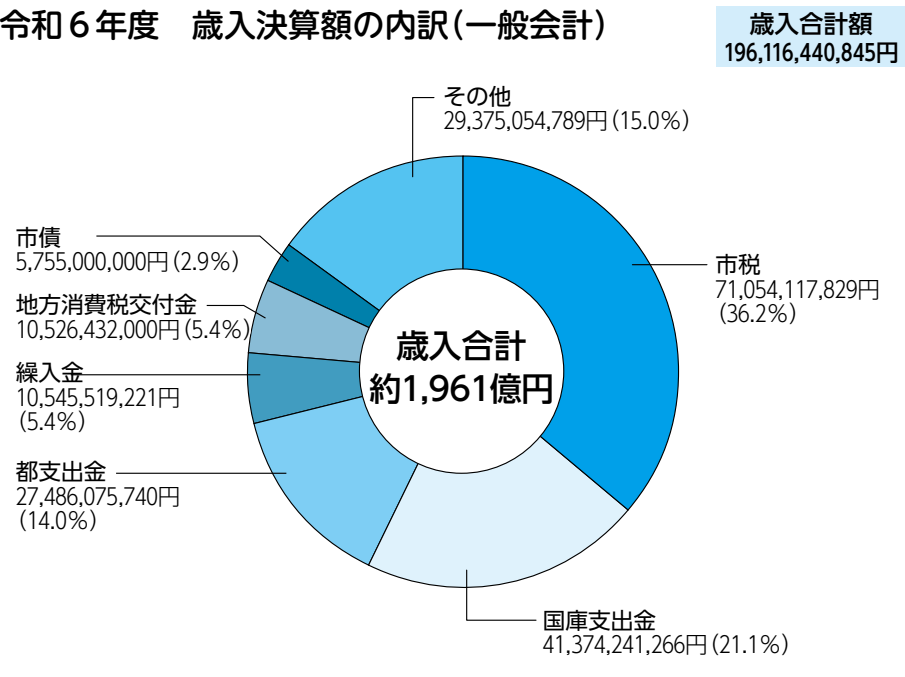
認定すべきものと決定

- まちだ福祉〇ごとサポートセンターにおいて、これまで行政に関わっていなかった方にもアプローチを行い困りごと相談につなげられたい。
- 「町田市障がい者差別をなくし誰もがともに生きる社会づくり条例」の認知度向上のため、市民へのさらなる周知とともに、障害の社会モデルを前提にした対応を全庁が率先して推進されたい。
- 施設が老朽化していることから緊急修繕を行い、予算がかさんでいる。関係各位と協議を行い、計画的な修繕計画、長寿命化を図られたい。
- ためらわずに生活保護の相談や申請ができるよう生活保護制度の周知を広く実施されたい。
- 外国語の母子手帳を希望する方には、適切な情報提供、通訳など、他部署と連携しながら、サポート体制のさらなる拡充を図られたい。
- 支援に必要な妊婦へ児童福祉部門と母子保健部門の両課で一体的な支援を図り、出産・子育て応援交付金事業による伴走型相談支援、経済的支援をより活用するなど、妊娠期から引き続き切れ目のない支援を行われたい。また、行政につながない孤立した妊婦へのアプローチを今すぐ検討し、支援につなげられたい。
- 男性向けHPVワクチン任意予防接種事業については、国の定期接種化に向けた動きに注視し、学校での教育等についても研究されたい。
- 適正な保険診療が行われるよう努められたい。
- 認知症家族介護者支援については家族介護者の意見を踏まえながら新たな取り組みの構築に向けて検討されたい。
- 国保税、介護保険料、後期高齢者医療保険料滞納者に対しては丁寧な分納相談、他部署と連携して生活再建の支援につなげるよう努められたい。

【認定第3号】

- 町田市民病院は、ICU、HCUなど高度急性期病棟、NICUなどの地域周産期母子医療センター、そして小児病棟を有しており、いずれも市内で唯一の施設である。町田市民だけでなく、南多摩医療圏の中で重要な役割を果たすべく、地域の医療機関や救急隊、関連する施設の方々と協力しながら、救急、周産期、小児などの医療を安定的に提供できる環境づくりに一層取り組まれたい。
- 小児入院病床については、一般病棟での対応にとどまらず、増床についても検討されたい。

など計71件の意見を附帯決議として付しました。



町田市原町田一丁目自動車駐車場に関する条例を廃止する等の条例
委員 廃止後はどういうふうにするというのは具体化していないのか。
産業政策課担当課長 老朽化に伴って駐車場については閉鎖をする一方で、この後に閉鎖しては、南の玄関口のまちづくりということで、法定再開発を含めた検討をJR東日本と協議している状況です。こちらを協議している間は、閉鎖をしたまま、建物は壊さずに施設管理をしていくような予定です。

計画駐車場を廃止する予定はありません。そのまま駐車場の位置づけとしては残るということです。
委員 駐車場として使えないが、それはどういう意味合いがあるのか。
産業政策課担当課長 駐車場整備地区の中で、こちらには、この駐車場が必要だということでも都市計画決定した駐車場というのが、そもそものこの原町田一丁目駐車場の成り立ちです。今回、公の施設としては廃止、供用が老朽化で閉鎖してしまうので、条例上は廃止してしまいましたが、この場所に駐車場が必要であるという認識は変わりませんので、今後、法定再開発などを検討している間、検討する際には、建て替えも含めた形で駐車場を残すということも検討していく予定です。

決算審査（総務）

認定すべきものと決定

- 権限の移譲、もしくは返還について、市民生活の利便性向上や財政的な負担の軽減についての視点での取り組みをより進めるために、他自治体の事例もふまえ、専門的に研究を行う個別の事業として立ち上げを検討されたい。
- 障がい者雇用率未達成を早期に改善されたい。
- 職員表彰については、市の職員がどのような事業でどのような成果を残したのか等、市民にもより広く伝えられるものとされたい。
- 年次有給休暇取得の目標設定にあたっては、取得日数のみならず、取得率についても検討されたい。
- 工事等成績評価に関しては、その苦情の申し立て先である町田市工事等成績評価苦情審査委員会において外部の有識者等を委員にする必要性はないか、検討されたい。
- 財政調整基金の目標額は達成しているものの、26市と比較し、市民一人当たりの残高は低い。各基金に関し、常に適切な目標額を設定し、積み立てに努められたい。
- 町田市民のふるさと納税による寄附金税額控除額と他自治体の市民によるふるさと納税額の差の縮小に努められたい。
- 低未利用地取扱のガイドラインを作成するとともに、低未利用地の売却に関して、他自治体の先進事例も調査し、写真なども活用した情報を発信し、その売却を促進されたい。
- 法人市民税の未納相談に関して、相談者に対してできるだけ丁寧に対応し、納税漏れが起きないように努められたい。
- 生産緑地については、その管理が不適切である場合に、どのような状況が何年続くことで課税地目の変更になるのか等、具体的な基準の必要性について検討されたい。
- 町田市勤労者福祉サービスセンターの被雇用者と個人事業主の会費差を解消されたい。
- 七国山ファーマーズセンター事業については、老朽化もしてきており、今後の活用方針を定めて民間活力を活かした整備運営を検討されたい。
- 民間で運営される市内コワーキングスペースに関して、町田新産業創造センターとタイアップした事業を取り組み、幅広い創業の支援を図られたい。
- 在宅避難また、備えについて、市民理解が進むよう取り組み願いたい。また、あわせて、物資の提供が受けられるしくみづくりを構築されたい。
- 消防器具置き場の機能充実に努められたい。
- 消防団退団者を対象としたアンケートを分析し、消防団員が活動しやすい仕組み作りに努められたい。

など計61件の意見を附帯決議として付しました。

